

教育委員会教育長
小学校長
中学校長
義務教育学校長
高等学校長
特別支援学校長
教育事務所長
殿

富山県学校図書館協議会
会長 角井 勇人
(公印略)

第 71 回青少年読書感想文全国コンクール作品応募について (依頼)

時下 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日ごろより本会の活動に格段のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記の全国コンクールの富山県審査会について、全国コンクール応募要項 (別途配布) に基づき実施いたします。

つきましては、各校における読書活動の一環としてご活用いただき、今回も多数ご応募くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1 県内締切日 令和 7 年 9 月 19 日 (金)

2 送付先

〈小学校の部〉 〒939-1117 高岡市戸出大清水33 高岡市立戸出東部小学校内
青少年読書感想文「小学校の部」作品受付
TEL 0766-63-0248

〈中学校の部〉 〒933-0325 高岡市立野500 高岡市立五位中学校内
青少年読書感想文「中学校の部」作品受付
TEL 0766-31-0019

〈高等学校の部〉 〒933-8518 高岡市中川1-1-20 富山県立高岡工芸高等学校内
富山県学校図書館協議会事務局
TEL 0766-21-1630

3 要 項

(1) 作品は校内審査の行われたものをお送りください。

〈小学校〉 ①低学年の部 (1・2年生) 課題読書・自由読書 各1点まで

②中学年の部 (3・4年生) 課題読書・自由読書 各1点まで

③高学年の部 (5・6年生) 課題読書・自由読書 各1点まで

※ただし、各部門において該当がなければ、提出する必要はありません。

〈中学校〉 ④中学校の部 課題読書・自由読書 各2点まで

〈高等学校〉 ⑤高等学校の部 課題読書・自由読書 各2点まで

(2) 作品1点ごとに「応募票」を添付してください。

(3) 応募作品集計表 (校内応募作品数を記入) を同封してください。

(4) 作品は、自筆のものを清書して提出してください。コピー・ワープロは不可です。

(5) 高等学校の部は、作品1点につき複写5部を同封してください (原版1部+複写5部)。複写5部にも応募票を付けてください。

(6) 封筒の表には「読書感想文在中」とお書きください。





◆主催：公益社団法人全国学校図書館協議会・毎日新聞社

◆後援：文部科学省・こども家庭庁

◆協賛：サントリーホールディングス株式会社

◆趣旨

- 子どもや若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- より深く読書し、読書の感動を文章に表現することをとおして、豊かな人間性や考える力を育む。更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

◆対象図書

◎課題読書

主催者の指定した図書（課題図書）。別掲のとおりです。同一部内における学年指定はありません。

◎自由読書

自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。

*教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌（別冊付録を含む）、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および課題図書は対象としません。ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。

*点訳・音訳を利用した読書の場合は、その理由および原本、音訳・点訳したものの情報を添えてご応募ください。

◆応募資格および区分

応募者の年齢は満20歳まで（2005年4月2日以降に出生の者）とします。応募者の在籍する校種等によって、応募を次の5部10区分とします。

- | | | |
|------------------|------|------|
| ①小学校低学年の部（1、2年生） | 課題読書 | 自由読書 |
| ②小学校中学年の部（3、4年生） | 課題読書 | 自由読書 |
| ③小学校高学年の部（5、6年生） | 課題読書 | 自由読書 |
| ④中学校の部 | 課題読書 | 自由読書 |
| ⑤高等学校の部 | 課題読書 | 自由読書 |

*特別支援学校はそれぞれの対応する部に、中等教育学校および中高一貫校の「前期課程」は中学校の部に、「後期課程」は高等学校の部に、義務教育学校はそれぞれの学年に対応する小学校の各部および中学校の部に応募してください。

◆用紙・字数

- ①原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。原稿用紙の大きさ、字詰めには規定はありません。
- ②文字数については下記のとおりです。

小学校低学年の部（1、2年生）	本文 800字以内
小学校中学年の部（3、4年生）	本文1,200字以内
小学校高学年の部（5、6年生）	本文1,200字以内
中学校の部	本文2,000字以内
高等学校の部	本文2,000字以内
- ③句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白か所は字数として数えます。
- ④題名、学校名、氏名は字数に数えません。

◆応募作品

- ①日本語で書かれた作品に限ります。
- ②課題読書、自由読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。
- ③個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
- ④盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。
- ⑤入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。

◆作品提出

- ①本コンクールは学校を通じてご応募いただくコンクールです。在籍校が本コンクールに参加することによって応募が可能となります。したがって、個人の方からの直接応募は受け付けておりません。なお、在籍校が本コンクールに参加しているか不明な場合は、各在籍校へご確認ください。
- ②作品は自筆のものを提出してください（コピー不可。デジタル機器使用不可。ただし、自筆が不可能でデジタル機器を使用する、または代筆となるなどの場合は理由を添えてご応募ください）。
- ③別掲の応募票（コピー可）に必要事項をご記入ください。この応募票を基に審査が行われます。記入もれや、誤った情報をご記入いただきますと、審査ができない場合がありますので、正確にご記入ください。
- ④ご記入いただいた応募票は、作品の一番上に貼付して、右肩をとじてください。

◆応募締め切り

締め切りは都道府県により異なります。詳細は在籍校の図書館の先生または、青少年読書感想文全国コンクールWebサイトに掲載の【問い合わせ先】にお問い合わせください。

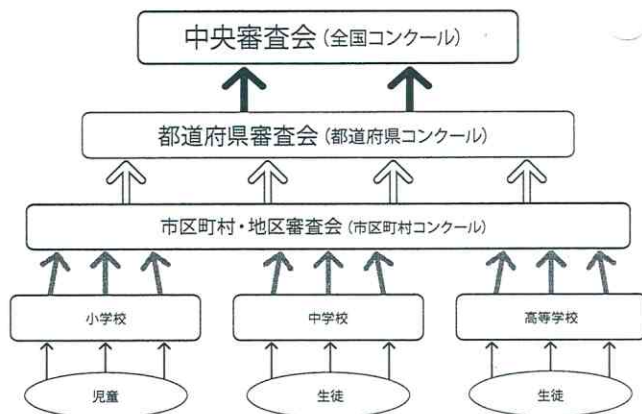
◆作品と氏名等の使用・公表 ※ご了承のうえ、ご応募ください。

- ①応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。
- ②入賞・入選された方の応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は主催者の刊行物やWebサイトで公表します。また、テレビ、ラジオ、雑誌、書籍、教材等各种媒体で使用・公表することがあります。
- ③上記公表の際には、使用している漢字を常用漢字に基づき、置き換えることがあります。

◆審査

- ①応募作品の審査は、都道府県審査を経て、中央審査会へと段階的に行われます。

〔段階的審査の例〕



- ②都道府県審査会において各部ごとに優秀作品を選び、各部課題読書1編、自由読書1編を中央審査会に送付します。
- ③中央審査会は東京において、小・中・高等学校関係者および学識経験者（甲斐雄一郎・文教大学教授、川北亮司・児童文学作家ほか、以上予定）などで構成する委員会で行います。
- ④海外日本人学校、補習授業校、私立在外教育施設からの作品は、全国学校図書館協議会で受け付けます（現地校のみの在籍者の応募は受け付けません）。この締め切りは2025年9月30日（火）まで（全国学校図書館協議会必着）とします。

◆入賞発表

在籍校を通じ、本人あてに通知します。同時に、2026年2月『毎日新聞』、『毎日小学生新聞』、『学校図書館』および『学校図書館速報版』紙上で発表します。

◆表彰

本人には個人賞を、在籍校には学校賞を贈呈します。

《個人賞》

◎内閣総理大臣賞（最優秀作品）

課題読書、自由読書を通じて各部1編。賞状およびブロンズ像。

◎文部科学大臣賞（優秀作品）

課題読書、自由読書を通じて各部1編。賞状および盾。

◎毎日新聞社賞（優秀作品）

課題読書、自由読書を通じて各部5編。賞状および盾。

◎全国学校図書館協議会長賞（優良作品）

課題読書、自由読書を通じて各部6編。賞状および盾。

◎サントリー奨励賞（奨励作品）

課題読書、自由読書を通じて各部10編以内。賞状および盾。

◎入選賞（入選作品）

上記の最優秀、優秀、優良、奨励作品を除く都道府県代表として認められた作品。賞状およびオリジナル図書カード。

《学校賞》

内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、毎日新聞社賞、全国学校図書館協議会長賞、サントリー奨励賞を受賞した児童生徒の在籍校へ、賞状、盾およびサントリー学校賞。

◆入賞・入選作品の著作権・公表

- ①入賞・入選作品の著作権は、選出と同時に主催者に譲渡されます。ただし、本人および在籍校の利用は妨げません。
- ②最優秀作品、優秀作品、優良作品、奨励作品は入賞作品集『考える読書』（毎日新聞出版刊行）に掲載されます。

◆表彰式

2026年2月上旬、最優秀・優秀・優良作品の入賞者本人と在籍校の学校代表および奨励作品・入選作品の代表者を招待して、東京で表彰式を行います。

※国外在住の入賞者については旅費の一部を負担します。

※内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、毎日新聞社賞、全国学校図書館協議会長賞、サントリー奨励賞の受賞者が希望した場合、受賞証明書を発行します（送料実費）。詳細は入賞発表通知であらためてお知らせします。

応募締め切り

月 日()

※都道府県によっては、本応募要項の他に規定を設けている場合があります（原稿用紙の使い方、提出方法など）。詳細は在籍校にご確認ください。

※締め切りは都道府県によって異なります。締め切り日についても在籍校にお問い合わせください。

作品提出先

※児童生徒は在籍校に提出してください。

課題図書（同一部内での学年指定はありません）

◇小学校低学年の部（1、2年生）

ライオンのくにのネズミ

中央公論新社 1,760円

さかとく み雪 作

ぼくのねこポー

PHP研究所 1,430円

岩瀬成子 作
松成真理子 絵

ともだち

リンダ・サラ 作 ベンジー・デイヴィス 絵

ひさかたチャイルド 1,760円

しらいすみこ 訳

ワレワレはアマガエル

アリス館 1,870円

松橋利光 文・写真

◇小学校中学年の部（3、4年生）

ふみきりペンギン

あかね書房 1,430円

おくはらゆめ 作・絵

バラクラバ・ボーイ

文研出版 1,540円

ジェニー・ロブソン 作
もりうちすみこ 訳 黒須高嶺 絵

たった2℃で…：地球の気温上昇がもたらす環境災害

童心社 1,980円

キム・ファン 文 チョン・ジンギョン 絵

ねえねえ、なに見てる？

河出書房新社 1,793円

ビクター・ベルモント 絵と文
金原瑞人 訳

◇小学校高学年の部（5、6年生）

ぼくの色、見つけた！

講談社 1,650円

志津米子 作
末山りん 絵

森に帰らなかったカラス

徳間書店 1,760円

ジーン・ウィリス 作
山崎美紀 訳

マナティーがいた夏

ほるぷ出版 1,760円

エヴァン・グリフィス 作
多賀谷正子 訳

とびたて！みんなのドラゴン

：難病ALSの先生と日明小合唱部の冒険

岩崎書店 1,650円

オザワ部長 著

◇中学校の部

わたしは食べるのが下手

小峰書店 1,760円

天川栄人 作

スラムに水は流れない

あすなろ書房 1,760円

ヴァルシャ・バジャージ 著
村上利佳 訳

鳥居きみ子：家族とフィールドワークを進めた人類学者

くもん出版 1,540円

竹内紘子 著

◇高等学校の部

銀河の図書室

実業之日本社 1,870円

名取佐和子 著

夜の日記

作品社 2,420円

ヴィーラ・ヒランナンダニ 著
山田 文 訳 金原瑞人 選

「コード」のぼくが見る世界

：聴こえない親のもとに生まれて

紀伊国屋書店 1,760円

五十嵐 大 著

※すべて税込み価格

問い合わせ先 ※作品送付先ではありません

公益社団法人 全国学校図書館協議会

〒113-0034 東京都文京区湯島3丁目17-1 湯島大同ビル
TEL.03-6284-3722(代) FAX.03-6284-3725

毎日新聞社青少年読書感想文全国コンクール事務局

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館 毎日企画サービス

TEL. 03-6265-6813 FAX. 03-6265-6837

公式ホームページ <https://www.dokusyokansoubun.jp>

学校図書館 2



子どもにもわかる図解
CD-ROM 読書感想文コンクール入賞作品集

155A

学校図書館

タイムリーな教育的課題から日々の学校図書館業務まで
特集記事と多彩な連載。各地の研究・実践例も多数紹介

毎月1日発行 定価770円(税別10%)



選書ツールとして必携の情報紙

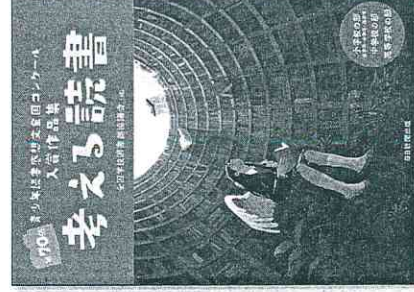
学校図書館 速報版

学校図書館・出版関連ニュース、研修会情報をいち早くお届け
全国SLA選定図書リスト掲載。図書紹介や作家インタビューも

毎月1・15日発行 定価330円(税別10%)

公益社団法人
全国学校図書館協議会
〒113-0034 東京都文京区湯島3-17-1 湯島大同ビル
TEL 03-6284-3722(代) FAX 03-6284-3725 <https://www.j-sla.or.jp>

第70回 青少年読書感想文 全国コンクール入賞作品集



考える読書

全国学校図書館協議会 編

内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞はじめ、
各学年のコンクールを勝ち抜いた入賞作品を
すべて収録。巻末に、入選者氏名一覧も掲載。

A5判・上製 予価2640円(税込)
978-4-620-52093-3

毎日新聞出版 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館5階
お問い合わせは(営業本部) TEL03-6265-6941 FAX03-6265-6984 へどうぞ

記入前にご確認ください

1. この応募票は応募者本人、保護者が記入してください。
2. わかりやすく楷書で記入し、作品の一番上に貼付し、右肩をとじてください。
3. 「対象図書」欄は対象図書を特定するため、もれなく記入してください。審査会では対象図書を参照します。
4. 記入もれや、誤った情報は審査ができないうえ、正確に記入していただく。
5. 応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。ご了承ください。

第71回 青少年読書感想文 全国コンクール



読むこと、書くこと、自分を知ること。

応募票

※提出は在籍校へお願いします

応募者	課題読書
区分	自由読書
(○で囲んでください)	

感想文の題名		都道府県		市区町村	
所	(ふりがな) 学校名	()		()	
属	学校所在地・担当者名 (電話番号は市外局番から記入してください)	(〒) () (電話)		()	
応募者	部・学年	小低・小中・小高・中学・高校	学	年	年
	(ふりがな) 氏名	()	生年月日・年齢		年
			※高校生のみ記入		年
			年		月
			日生()		歳
対象図書(読んだ本)					
書名	※サブタイトルも必ずご記入ください				
著者・編者・記者・画家					
シリーズ名・文庫名					
発行所・発行年	発行所	発行年	発行年	発行年	年
定価・大きさ・ページ数	定価	円(本体)	円	cm	ページ数
感想文執筆に際し参考にした資料の有無(どちらかを○で囲んでください)		有・無			
(参考にしたもののタイトルやWebアドレス等を具体的に記入してください)					
応募作品と応募票に記入し、報告を公表することがあります。 すべてご同意いただいたうえで、チェック ☒ を入れてください。					
□ 了承します					